

# 市民会議の開催経過

## 【開催状況】

	開催日	場 所	内容(第2回以降はワークショップのテーマ)
第 1 回	5月26日(土)	本庁舎 5 階AB会議室	オリエンテーション
第 2 回	6月23日(土)	本庁舎 5 階AB会議室	保健・医療・福祉
第 3 回	7月21日(土)	サンロード 6 階大会議室	地域経済・産業の振興
第 4 回	9月8日(土)	サンロード 6 階大会議室	危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策
第 5 回	10月6日(土)	サンロード 6 階大会議室	子育て・教育・学習
第 6 回	11月10日(土)	仮庁舎 3 階大会議室	男女共同・交流・平和

## 【市民会議の内容】

次期基本構想・基本計画に盛り込むべき内容を、市民の立場から提案してもらうことを目的として設置しました。

会議は、進行を円滑にする為、進行役を配置していますが、原則として市の職員は会議に加わらず、市民委員のみで話し合いを進めています。

最終的な提案書は 12 月に提出していただく予定です。

## 【市民会議の構成員】

20 歳以上の市民の中から無作為に抽出した 350 名のうち、参加希望のあった 18 名を市民委員としています。

年齢区分	人数
20-30代	6人
40-50代	6人
60-90代	6人

性別区分	人数
男	8人
女	10人

## 【これまで出てきた提案】

- 乳幼児の医療費助成対象期間が短いので、子どもの医療費対象年齢を拡大してほしい。
- 一人暮らしの高齢者が増加する中で、高齢者が安心して暮らせるまちづくりをしてほしい。
- 買い物をする際に移動が不便なので、歩道の整備、危険箇所の解消に努めるとともに、タクシー乗り場やコンビニエンスストアの増設等を関係機関に働きかけて欲しい。
- 市民が交流できる場所を増やし、市民に団体意識を持たせる場を作ってほしい。
- 企業やJR、私鉄各社と積極的に連携し、市内の商業活動の活性化に努めてほしい。
- 地元商店街を支援するための朝市・夕市を開催してほしい。
- 都会の人が農地に1~2泊し、農業を楽しめる施設を作ってほしい。
- 市内に進出してくる企業に税制面で優遇するなどして、企業誘致を積極的に進めてほしい。
- 高齢者が買い物に行ける環境を整備するため、バリアフリー化や、コミュニティバスの運行により利便性の向上を図ってほしい。
- 災害時に市民が円滑に行動できるよう、避難所単位のシミュレーション訓練を行ってほしい。
- 防犯灯の増設、公園内の防犯カメラ設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備してほしい。
- 景観条例を定め、習志野市らしい景観の方向性を定めてほしい。
- 公園の制限を少なくし、遊びやすく整備するとともに、高齢者も一緒に過ごせるよう健康器具を設置し、様々な世代がともに楽しめるようにしてほしい。
- 高齢者が子どもと触れ合える場を提供し、交流のルール作りを検討して欲しい。
- ママ友ができるよう、コミュニティの場を広く提供し、交流の拡大を図り、育児における孤立化を防いでほしい。
- 学校の空き教室を市民へ開放してほしい。
- 学校給食における食器についても食育の観点から検討してほしい。
- 市民カレッジを交流の場として広め、OB・OGをまちづくりに活用してほしい。